

その2 信州豊南短期大学

辰野町で学ぶ日本人学生と、スリランカやネパールからの留学生。国籍を超えて友情を育む彼らに、これまでの思い出や将来の夢を伺いました。

——まずは来日のきっかけを教えてください。

ハシニさん（スリランカ） ▶ 日本の大学で学士を取得し、日本で就職するために来ました。

ヒーラさん（ネパール） ▶ 日本語や日本文化への関心から、日本での就職を目指しています。

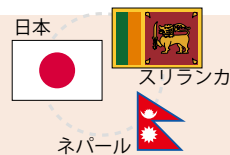
——2人は2024年3月末から辰野で学んでいます。

辰野町での生活や、交流の感想は？

ハシニさん ▶ 自然が豊かな美しい町です。

ヒーラさん ▶ 山がきれいですね。ほたる祭りも素晴らしい思い出です。

小畑さん ▶ 留学生は本当にフレンドリーです。バドミントンをしたり、カレーを振る舞ってもらったりと、すぐに打ち解けられました。



左上 三村 夏海さん
右上 小畑 琉奈さん
左下 タバ ヒーラさん（ネパール）
右下 ハシニ チャトリカさん（スリランカ）

三村さん ▶ 授業に積極的な彼らに刺激を受けています。書道やフィールドワークなど、共に学ぶ時間は貴重です。——今後の目標を教えてください。

ヒーラさん ▶ 富士山ヘトレニングに行き、スパイダーマンのようなヒーローから学びたいですね。自然災害などが発生した場合、自分が周りにいる人たちを助けたいです。将来は英語教師を目指します。

ハシニさん ▶ みんなでBBQをしたいです！ITや英語を磨き、日本で夢を叶えたい。

小畑さん・三村さん ▶ 料理などを通じて交流を深め、異なる価値観を学びたいです。将来は観光業や海外と関わる仕事で、この経験を活かしたいですね。

文化の壁を越え、刺激し合う彼らの友情は、お互いの未来を広げる確かな架け橋となっています。

外国人にインタビュー!!

その3 ボランティアセンター

辰野町で活動する「地球人ネットワークin たつの」の宮澤透さんと、パラグアイ出身で日本語教室に来ているナラ・ベアトリスさんにお話を伺いました。

——ベアトリスさんの来日のきっかけは？

ベアトリスさん ▶ 夫と共に来日して6年になります。日本の文化に興味がありました。

——日本での暮らしはいかがですか？

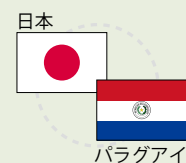
ベアトリスさん ▶ 皆さんが時間を守ることに感銘を受けました。食べ物も全部おいしくて、特におにぎりやラーメン、だんごが大好きです！

——日本語教室で学ぶ楽しさは？

ベアトリスさん ▶ 派遣会社でチラシをもらい通い始めました。新しい言葉を覚えるのがとても楽しいです。ただ、話すスピードが速いと聞き取るのが難しい時もあるので、もっと日本語を学びたいです。

——宮澤さんが感じる教室の魅力は？

宮澤さん ▶ 日本にいながら異文化に触れられるのが何よりの魅力です。食生活の違いなども新鮮で、世界が広がります。



左 ナラ・ベアトリスさん
右 宮澤 透さん



——これから一緒にやりたいことはありますか？

宮澤さん ▶ みんなでダンスを踊りたいですね！

ベアトリスさん ▶ ぜひパラグアイのダンスを披露したいです。

宮澤さん ▶ それはいいですね！ぜひ実現しましょう。

新しい文化や言葉への好奇心、学ぶ楽しさは、二人のエネルギーになっています。



辰野町に住む

その1

ゆうげんがいしやひょうが こうぎょう
有限会社彪雅工業

辰野町の「有限会社彪雅工業」で働くインドネシア出身の皆さん（アンドリさん、ドニさん、ハビブさん）と、代表の榎本永さんにお話を伺いました。

——来日のきっかけは？

アンドリさん ▶ 専門知識と経験を積むためです。

ハビブさん ▶ 小学生の頃から日本や日本のアニメが好きで、夢を叶えました。

榎本さん ▶ 4年前から実習生を受け入れています。真面目な彼らは大切な仲間です。

——一緒に働く中で大変なことや楽しいことは？

アンドリさん ▶ 専門用語の習得は大変ですが、やりがいは大きいです。

ドニさん ▶ 現場の景色が変わるのが楽しく、白馬など色々な場所へ行けるのも嬉しいです。



辰野町で暮らす外国人住民は…

現在 **558**人！
(R8.8.1現在)



辰野町HP

私たちがお届けします！



辰野町集落支援員
渡邊 麻衣

辰野町地域おこし協力隊
多文化共生隊員
則信 秀夏



左から
榎本永 代表
アンドリさん
ドニさん
ハビブさん

榎本さん ▶ 仕事中は命に関わるので厳しく接しますが、休憩中や畑仕事は仲良しです。先日もみんなで天竜川へコイ釣りに行き、大盛り上がりでした。

——今後の夢を教えてください。

アンドリさん ▶ 日本の技術を持ち帰り、母国で活かしたいです。

ドニさん ▶ 日本語を上達させ、もっと色々な場所へ行ってみたいです。

ハビブさん ▶ 日本に長く住んで頑張りたいですね。

榎本さん ▶ 彼らが将来、故郷で活躍するなら全力で応援します。

国境を越え、技術と信頼を分かち合う彼らの絆は、共に歩む未来への熱き夢と希望となっています。



町で外国の方とすれ違ったとき、少しでも勇気を出して『こんにちは』と声をかけてみませんか？ちょっとしたあいさつや笑顔が、お互いの距離を縮める一番の架け橋になります。文化のちがいを『発見』として楽しみ、みんなで支え合える温かい辰野町を一緒に育てていきましょう。

辰野町で外国の方と交流しませんか？

「地球人ネットワークinたつの」では、日本語学習のサポートや交流イベントのお手伝いをするボランティアを募集しています。特別な資格は不要です。地域の仲間として、一緒に温かい交流の輪を広げましょう。興味のある方はぜひ気軽にお問い合わせください。

☎0266-41-5558（ボランティアセンター）



「やさしい日本語」で話してみましょう！！

「やさしい日本語」は、日本語が得意ではない外国人だけでなく、高齢者や子どもにもわかりやすい、伝わりやすいように配慮した日本語です。話すときは、ただ言葉を短くするだけでなく、相手への思いやりを込めて伝えることが大切です。

やさしい日本語のポイント

1. 文を短く切る

一文に情報を詰め込まず、短く分けることで格段に分かりやすくなります。
ふつう：「明日、雨が降るかもしれませんので、傘を持ってくるください。」
やさしい：「明日は雨かもしれません。傘を持ってくるください。」

2. 難しい言葉を言い換える

熟語や敬語を避け、日常的な言葉を使います。
ふつう：「イベントへの参加を希望する方は受付へお越しください。」
やさしい：「イベントに行きたい人は、受付に来てください。」

3. 具体的に伝える

「適当に」「さらさら」などの感覚的な表現や擬音語は避けます。
ふつう：「適宜、水分補給をしてください。」
やさしい：「1時間おきに、水を飲んでください。」

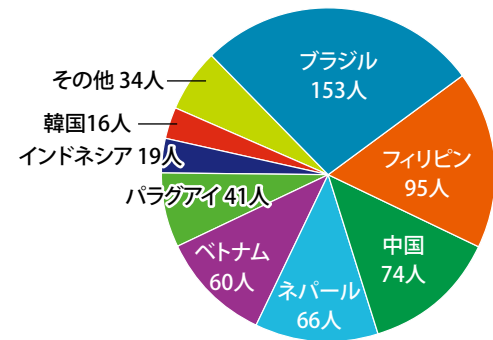


はさみの法則

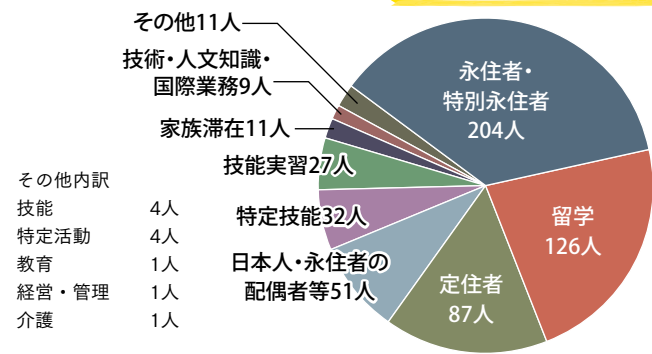
「は」っきり、「さ」いごまで、「み」じかく言うこと
相手が理解しているか確認しながら、ゆっくり話しましょう！

その他内訳
バングラデシュ 6人
タイ 6人
スリランカ 4人
米国 4人
パキスタン 2人
カナダ 2人
ロシア 2人
アルゼンチン 1人
オーストラリア 1人
ミャンマー 1人
台湾 1人
イタリア 1人
メキシコ 1人
エジプト 1人
英国 1人

国籍別人数



在留資格別人数



日本語がわからなかったり、仕事や病院のことで困ったりしたときは、一人で悩まないでください。皆さんが辰野町で安心して暮らせるように、相談を受け付けています。いつでも、気軽に声をかけてください。

外国人の皆さんへ

こどものきょうしつ

カラフル
小学生から高校生まで勉強します。

にちじ	かようび	きんようび	ごご	じ	ごご	じ
	火曜日	と金曜日	午後3時から	午後7時		
ばしよ	けいしやうかい					
	螢照会					

きょうしつ
教室は
かね
お金が
かかります

おとなのきょうしつ

にほんご教室にじ

にちじ	すいようび	ごご	じ	ぶん	ごご	じ	ぶん
	水曜日	午後7時30分から	午後8時30分				
にちじ	にちようび	ごぜん	じ	ぶん	ごぜん	じ	ぶん
	日曜日	午前10時から	午前11時30分				

どうぶにほんご教室

にちじ	どうようび	ごご	じ	ぶん	ごご	じ
	土曜日	午後1時30分から	午後3時			

どちらも場所はボランティアセンターです。

外国人相談会のお知らせ

しごと
仕事のこと、お金のこと、
こどものこと、なんでも相談
してください。

【にちじ】9月2日(水)、16日(水)
午後5時から午後7時
【ばしよ】辰野町役場町民ホール



むりよう
無料
です



授業を受けたいなど質問は電話かメッセージしてください 080-9201-9661 (Norinobu Hideka)

年度別外国人住民数



辰野町で暮らす仲間が増えています！！
近年の辰野町では、さまざまな国や地域から新しい家族や仲間が加わり、町の風景が少しずつ彩り豊かになっています。グラフを見ると、年々その輪が広がっていることがわかります。これからも、お互いの背景を尊重し合える町を目指していきます。